

2019年9月21日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

八代中学校「ふるさと教育」で講義

2019年9月19日、八幡浜市立八代中学校で、ふるさとについて学び、ふるさとへの愛着や誇りを育むことを目的とした「ふるさと教育」の校外学習会で、代表の宮本泰邦が講義を行いました。

学習会では、1学年の21人（みかんチーム）の生徒に向けて、仕事のやりがい、誇りなど仕事に対する思いや八幡浜に対する思いについてをテーマに、学生時代から会社員を経て、ミヤモトオレンジガーデンの設立に至った背景、塩みかんの開発などの6次産業化への取り組み、グローバルGAPへの取り組み、今後の展望など、多岐に渡って質疑応答を行いました。



今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。また、グローバルGAPおよびASIA GAPの普及推進への支援を積極的に行い、地域貢献、および農業界の発展に尽力いたします。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいとの思いがあります。また、みかんだけでなく、野菜果物の新しい価値創造に努めてまいります。

以上